

コミュニティ・リーダー協カプログラムの行程等

行程

11月4日 日本発 コロラド州着

11月5 - 6日 デンバー、コロラド州

- ・米国国立再生可能エネルギー研究所(NREL)の視察

持続的なコミュニティ形成について、再生可能エネルギー研究所での最新技術(再生可能エネルギー、省エネルギーに関連する技術やグリッドの統合化技術)等の情報収集やこれら成果の導入に向けた研究者と意見交換等を行います。

11月7日 コロラド州発 カンザス州着

11月8 - 9日 グリーンスバーグ、カンザス州

- ・グリーンスバーグ市の視察

グリーンスバーグ市は、2007年に竜巻で大きな被害を受けた後、グリーン復興に成功した街です。市長や復興に関わったNPOと意見交換等を行い、また、100%再生可能エネルギーで電力が供給されている小学校、廃熱回収を行い再生可能エネルギーを照明に取り入れた病院及び風力発電所を視察します。

11月10 - 11日 カンザス州発 日本着

参加者 (コミュニティ・リーダー)

岩手県陸前高田市市議会議員	佐々木 一義
宮城県環境政策課長	千葉 伸洋
宮城県名取市生活経済部次長	木村 敏
宮城県亘理町副町長	齋藤 貞
福島県南相馬市副市長	村田 崇
福島県相馬市生涯学習部長	渡部 卓
福島県相馬郡新地町協同組合顧問(元町議会議員)	八島 勇
東北電力企画部課長	

米国国務省担当官の現地案内により、上記のプログラムを実施
参加者は各県の推薦と米国政府の意向により決定